

# 議会 だより

第46号

発行 安曇野市議会  
平成29年5月10日



安曇野市

堀金認定こども園入園式

## 健康寿命日本一を目指して

～平成29年度一般会計予算

総額413億7,000万円を可決～ ..... 2

3月定例会で決まりました ..... 6

議会報告会を開催します ..... 9

常任委員会で審査しました ..... 10

市政のここが聴きたい!! 3月定例会一般質問 ..... 13

委員会視察報告 ..... 23

## 第4回安曇野市議会報告会

を開催します

開催日 5月28日(日)

明科公民館2階 講議室  
午後2時から午後4時

堀金公民館3階 会議室1  
午後2時から午後4時

安曇野市役所4階 大会議室  
午後7時から午後9時

詳細は9ページへ

# 健康寿命日本一を

## 平成 29 年度一般会計予算総額

# 目指して

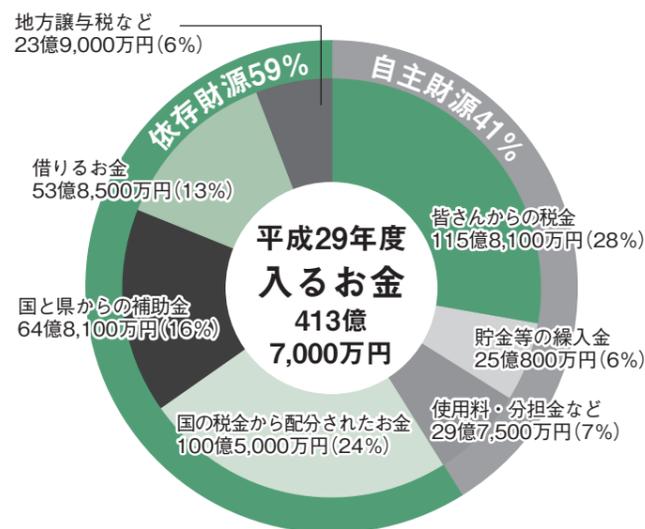
## 413億 7,000 万円を可決

平成 29 年 3 月定例会が 2 月 17 日から 3 月 17 日までの 29 日間開催され、平成 29 年度予算を含む議案 44 件、修正案 2 件と陳情 2 件を審議しました。

平成 29 年度一般会計予算の基本方針は、合併以降、新しいまちづくりを推進するにあたり、新市としての一体性を確保するとともに、地域の均衡ある発展と住民福祉の充実を目指しています。

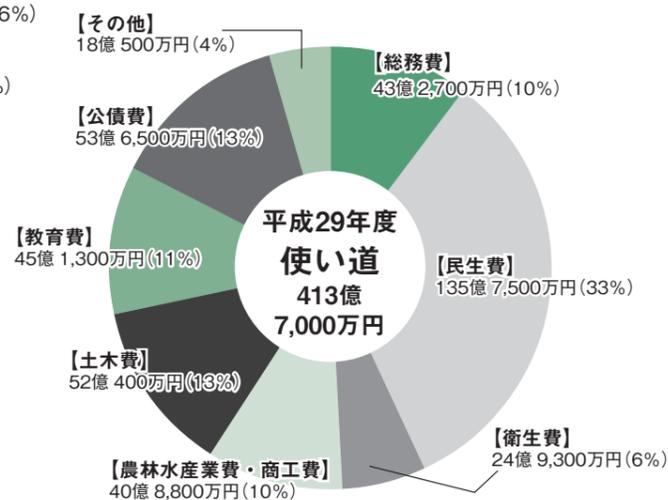
### 平成 29 年度 一般会計歳入構成比

(百万円未満は端数処理)



### 平成 29 年度 一般会計歳出構成比

(百万円未満は端数処理)



### 平成 29 年度 主な重点事業

#### 健康長寿のまちづくり

- 福祉医療費給付事業 5 億 8,625 万円
- 新・障がい者しゃくなげの湯家族風呂利用補助 59 万円
- 新・入浴料金割引券交付事業 3,960 万円
- 予防接種事業 2 億 5,998 万円 など

#### 活力あふれるまちづくり

- 新・荒廃わさび田再生検証事業 200 万円
- 制度資金貸付事業 9 億 2,893 万円
- しゃくなげの湯周辺整備事業 3 億 3,993 万円
- 産地パワーアップ事業 1,866 万円 など

#### 協働によるまちづくりと行政サービスの向上

- まちづくり推進会議の設置 45 万円
- インターネットやコミュニティー FM による  
市政情報の発信事業 1,579 万円 など

#### 豊かな人を育むまちづくり

- 新・母子・子育て相談事業 352 万円
- 新・産後ケア事業 159 万円
- 新・2020 東京オリンピックホストタウン事業 206 万円
- 入学準備金貸付制度 7,755 万円
- 新・電子黒板導入・校内放送ネットワーク改修 1,961 万円
- 新・文書館等改修事業 3 億 776 万円
- 新・南部総合公園体育施設建設事業 6,678 万円 など

#### 環境を守り、安全・安心なまちづくり

- 新・福祉避難所備品整備事業 48 万円
- 新・緊急告知機能付き防災ラジオ等導入事業 1,204 万円
- 合葬墓造成事業 3,048 万円
- 災害対策事業 2,664 万円 など

(万円未満切捨)

**賛成の意見**

・「安曇野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」事業の数値目標を達成するための施策が予算化されており、特に健康づくり、子育て支援、教育面で充実が図られている。

・高齢者や子育て世代の生活に必要な機能や地域の活力を維持すること、これを持続可能にすることがコンパクトシティの目的で必要な事業である。

・地域の均衡ある発展と住民福祉の充実・健康づくり・子育て支援・市内経済の活性化と雇用の創出等に力点を置き、地方交付税の減額に対応した行政のスリム化についても進めていくものである。

**反対の意見**

・足りない財源を基金から繰り入れ、また臨時財政対策債などで補う予算編成であり、依存財源が約 60% という状況である。市内の資本金 1000 万円以下の法人には、事業の後継者がいないなどの問題もあり、法人税や市民税などの自主財源の確保も 40% 台から上がっていない。

・マイナンバー制度のカード普及率はわずか 7% であり、情報漏えいやプライバシーの保護なども問題がある。



穂高等々力町区的美岳町健康体操クラブ

クローズアップ  
平成 29 年度予算

## 南部総合公園体育施設建設事業で 6,678 万円を計上

議会では平成 29 年 1 月 20 日に、市長に新総合体育館建設に向けての提言書を提出し、その中で、事業費総額を 38 億円以内にすることや合併特例債発行期限内に施設が完成することなどを提言した。



## 入浴料金割引券交付事業で 3,960 万円を計上

高齢者等の外出を促して、健康増進と福祉の向上を目的とした事業。対象は 70 歳以上の人や一定の障がいを持っている人で、申請が必要。割引券は市に届け出をした入浴施設で使用ができ、1 枚 300 円の割引券 24 枚分が交付される。



## 入学準備金貸付制度に 7,755 万円を計上

高校や大学等への入学に必要な費用の支出が困難な家庭に対して、入学準備金の貸し付けを無利子で行い、未来を担う人材の育成に寄与する制度である。



### 平成 29 年度 特別会計予算 & 企業会計予算

特別会計・会計名	歳入歳出予算額
国民健康保険特別会計	122 億 1,750 万円
後期高齢者医療特別会計	10 億 3,960 万円
介護保険特別会計	90 億 5,382 万円
上川手山林財産区特別会計	251 万円
北の沢山林財産区特別会計	82 万円
有明山林財産区特別会計	114 万円
富士尾沢山林財産区特別会計	96 万円
穂高山林財産区特別会計	148 万円
産業団地造成事業特別会計	8,030 万円
観光宿泊施設特別会計	1,620 万円

企業会計・会計名等		歳入歳出予算額
水道事業会計	収益的収入	23 億 3,682 万円
	収益的支出	20 億 985 万円
	資本的収入	2 億 4,219 万円
	資本的支出	15 億 8,186 万円
下水道事業会計	収益的収入	40 億 2,977 万円
	収益的支出	38 億 9,529 万円
	資本的収入	10 億 7,059 万円
	資本的支出	25 億 4,917 万円

(万円未満切捨)

#### <企業会計とは>

運営に必要な経営状況を把握する経理方式で、収益的収入・支出と資本的収入・支出を分けて会計処理します。収益的収入・支出とは、営業活動に伴う上下水道料金等による収入と、経費となる支出です。資本的収入・支出とは、施設を更新するための支出とその財源（工事負担金・補助金・企業債）になる収入です。



# 議員発議による平成 29 年度一般会計予算の修正案 賛成少数で 2 件とも否決



## 南部総合公園体育館基本設計に係わる予算を計上しない修正案

### 反対の意見

- ・議会として 1 月 20 日に市長へ新総合体育館建設についての提言書を提出している。当初の建築面積 8,450 m<sup>2</sup>を 7,300m<sup>2</sup>に減らし、事業費も 38 億円以内になっている。さらに合併特例債発行期限までに完成するためには必要な予算である。
- ・長い間基本計画について検討してきた。これからは計画に基づく基本設計を行い、図面を見て次の具体的な検討に入り、よりよいものにするための議論をすべきである。

### 修正理由

南部総合公園体育館整備計画における基本設計に係わる予算 6 億 6 千 7 百 8 万円は、延床面積 7 千 3 百 0 0 m<sup>2</sup>、事業費 38 億円を前提とした計画であり、事業費の圧縮を求めた市議会の提言、および平成 28 年 12 月定例会で採択した陳情の趣旨を反映したものでないため

### 賛成の意見

- ・修正案は、新総合体育館建設を否定するものではない。市民に必要な施設が将来の財政に不安を残さないか再検討が必要というものである。維持管理費が年間 6,300 万円、返済費が 5,450 万円を合計 1 億 1,750 万円を 20 年間負担することになる。また、市長は市民の要望をすべてカバーすることはできないと言われた。予算の規模を再検討し、基本計画を見直し、再スタートするべきである。



## 穂高老人保健センター解体工事に係る予算を計上しない修正案

### 反対の意見

- ・新しゅうなげの湯は、順調ににぎわっている。市民の皆さんと検証を進め、高齢者や障がいを持つ人の温泉入浴施設機能や地域交流の場を移行する方向で決定し、完成した。オープン後は、穂高老人保健センターは解体が議決されている。市長は、地元区や関係者の新しゅうなげの湯オープン後 6 カ月の穂高老人保健センター存続の要望を受けて 1 年間延長し、地元の人々が主体的に利用してきた。何年間にもわたり検討・議論をし、結論を出したことである。

### 修正理由

穂高老人保健センター解体工事費 2 億 4 千 4 百 7 万円と関連予算 3 億 1 千 4 百 万円は、穂高老人保健センター機能を新しゅうなげの湯に移転できているかの検証が行われ、必要な対応をとった後でないため解体工事を行うことができないため

### 賛成の意見

- ・新しゅうなげの湯は、福祉の温泉としての機能が移転されたと言い難く検証はこれからである。穂高老人保健センターは、泉質もよく古くても銭湯のように利用され喜ばれてきたので、老人福祉施設としてだけではなく、健康増進にどれだけ役立ってきたかを検証すべきである。温泉を活用すると医療費が減少するとのデータもあり、福祉の湯としての事業が困難なら、民間譲渡などの方法で施設存続も考えるべきである。

平成 28 年度  
一般会計補正予算  
(第 5 号)

# 障がい者支援が充実されます

一般会計補正予算では、ふるさと寄附返礼品、障がい者支援給付費等の増加見込みに伴う追加補正が行われました。また、事業費の確定などにより、不用額となる予算などを減額補正した結果、補正予算額 12 億 5,200 万円を減額し、補正後の予算額は 419 億 5,600 万円となりました。

クローズアップ  
ふるさと寄附

## 多くの善意が寄せられました

ふるさと寄附返礼品、積立金および基金利子積立等が増額されました。

3 億 3,732 万円



新しく返礼品に加わったそば焼酎「あづみ野」

安曇野市  
ふるさと寄附返礼品  
あづみ野

まあ、飲みましょや。

クローズアップ  
障がい者支援

## 障がい児通所施設の増加

主には市内に放課後等デイサービスの事業所が 4 カ所増えて 8 カ所となり、利用する障がい児が増えたため増額されました。

2,347 万円



### 平成 28 年度 安曇野市特別会計・企業会計補正予算

特別会計・会計名	補正額	補正後の予算額
国民健康保険特別会計 (第 2 号)	△ 3 億 3,557 万円	122 億 7,702 万円
後期高齢者医療特別会計 (第 2 号)	△ 912 万円	10 億 3,928 万円
介護保険特別会計 (第 4 号)	△ 1 億 2,556 万円	87 億 9,942 万円
富士尾沢山林財産区特別会計 (第 1 号)	△ 7 万円	90 万円
穂高山林財産区特別会計 (第 1 号)	△ 49 万円	99 万円

企業会計・会計名等	補正額	補正後の予算額	
水道事業会計 (第 2 号)	収益的収入	638 万円	23 億 2,748 万円
	収益的支出	△ 935 万円	20 億 7,867 万円
	資本的収入	△ 676 万円	6,839 万円
	資本的支出	△ 3,363 万円	14 億 4,745 万円
下水道事業会計 (第 1 号)	収益的収入	1 億 3,076 万円	42 億 4,187 万円
	収益的支出	1,532 万円	39 億 6,631 万円
	資本的収入	△ 5,830 万円	9 億 3,567 万円
	資本的支出	△ 7,800 万円	24 億 2,303 万円

(万円未満切捨)



### 人事案件

議案第 43 号 教育長の任命につき、橋渡 勝也さんを同意した。  
議案第 44 号 人権擁護委員の推薦につき、尾臺 鞆一さんを適任とした。

# 3月定例会で決まりました

主な議案等を紹介します

- ・ 全議案の審議の結果 → 8 ページ
- ・ 議案ごとの賛否 → 9 ページ

参照

## 条例制定

### 自治基本条例が制定されました！

議案第 3 号  
安曇野市自治基本条例

可決

#### 反対の討論

・ 条例案では、市民が自治に参加するために必要な住民投票が内容に入っていないので反対する。

#### 賛成の討論

・ 豊かで活力があり、安心・安全な地域社会を実現するための基本的なルールを定めた条例である。条例制定まで 3 年をかけて、市民ワークショップ・市民会議・検討委員会を経て完成した条例なので賛成する。



自治基本条例制定市民会議

## 契約

### 保育園の建設が始まります！

議案第 39 号  
三郷北部保育園建設事業建築主体工事請負契約について

可決

契約金額 5 億 5,620 万円

## 陳情審議

### 継続審査になっていた陳情を審議しました

採択

平成 28 年 陳情第 9 号  
安曇野市内義務教育課程児童・生徒の多様な教育機会の確保について

#### 趣旨(抜粋)

・ 民間教育施設(フリースクールなど)を利用する児童の在籍公立学校の対応に大きな差がある現状に対して「出席扱いについてのガイドライン」の作成や連携、公的援助の検討を求める。

#### 問

委員会の審査結果は、義務教育を否定するような民間教育施設についても公的援助をするということか。また、陳情者の施設は義務教育制度を前提とした施設か確認したのか。

#### 答

指摘のような議論はなかった。また、委員会として施設の視察は行ったが、確認はしていない。

#### 問

公的援助の公平性について、どのような議論があったか。

#### 答

民間教育施設には市外の子供もいるので、市内の子供だけに支援したのでは不平等さが生じるとの意見があった。

# 第4回 安曇野市議会報告会

～平成 29 年 3 月定例会の報告を行います～

開催日：5 月 28 日（日）

## ◆会場および開催時間

明科公民館 2 階	講義室	午後 2 時から午後 4 時
堀金公民館 3 階	会議室 1	午後 2 時から午後 4 時
安曇野市役所 4 階	大会議室	午後 7 時から午後 9 時

## < 内容 >

- ・平成 29 年度予算などの議案審議について
- ・常任委員会から委員会審査について
- ・3 月定例会の報告を中心に、ご意見を伺います

皆さんのご参加をお待ちしています



## 賛否が分かれた議案等

○：賛成 ×：反対 議：議長（可否同数以外採決に加わらない）

議案等 番号	議員名 議案名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
		松枝功	坂内不男	林孝彦	井出勝正	一志信一郎	宮澤豊彦	黒岩豊三郎	増田望三郎	竹内秀太郎	藤原正三	中村今朝子	山田幸与	平林明	小松洋一郎	荻原勝昭	猪狩久美子	内川集雄	小松芳樹	召田義人	松澤好哲	小林純子	宮下徳博	藤原陽子	濱昭次	
議案第 3 号	安曇野市自治基本条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案第 10 号	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴う関係条例の整備に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案第 11 号	平成 28 年度安曇野市一般会計補正予算（第 5 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案第 22 号 修正案	平成 29 年度安曇野市一般会計予算に対する修正案（民生費関係）	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	×	×	議	
議案第 22 号 修正案	平成 29 年度安曇野市一般会計予算に対する修正案（教育費関係）	×	×	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	×	×	議	
議案第 22 号	平成 29 年度安曇野市一般会計予算	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	議	
議案第 23 号	平成 29 年度安曇野市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案第 25 号	平成 29 年度安曇野市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成 28 年 陳情第 9 号	安曇野市内義務教育課程児童・生徒の多様な教育機会の確保について	○	○	○	○	×	×	○	×	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	議	

## 報告事項

報告番号	件名	結果
1 号	共同墓地における倒木事故に関する施設事故に関する事	受理
2 号		
3 号		
4 号	自動車事故に関する事	受理
5 号		

## 総務・財政

議案番号	件名	結果
1 号	安曇野市庁舎建設基金条例を廃止する条例	可決
2 号	安曇野市税条例等の一部を改正する条例	
3 号	安曇野市自治基本条例	
11 号	平成 28 年度安曇野市一般会計補正予算（第 5 号）	可決
22 号	平成 29 年度安曇野市一般会計予算	可決
35 号	和解及び損害賠償の額を定めることについて（共同墓地における倒木事故に関する事）	可決

## 健康・福祉

議案番号	件名	結果
4 号	安曇野市高齢者集居施設条例の一部を改正する条例	可決
5 号	安曇野市明科総合福祉センター条例の一部を改正する条例	
6 号	安曇野市保健センター条例の一部を改正する条例	
7 号	安曇野市介護保険支払準備基金条例の一部を改正する条例	可決
12 号	平成 28 年度安曇野市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	
13 号	平成 28 年度安曇野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）	
14 号	平成 28 年度安曇野市介護保険特別会計補正予算（第 4 号）	可決
23 号	平成 29 年度安曇野市国民健康保険特別会計予算	
24 号	平成 29 年度安曇野市後期高齢者医療特別会計予算	
25 号	平成 29 年度安曇野市介護保険特別会計予算	可決
36 号	和解及び損害賠償の額を定めることについて（自動車事故に関する事）	
37 号	和解及び損害賠償の額を定めることについて（旧保育園用地に関する事）	
38 号	土地の取得について（旧保育園用地）	可決
39 号	三郷北部保育園建設事業建築主体工事請負契約について	

## 陳情

陳情番号	件名	結果
平成 28 年 9 号	安曇野市内義務教育課程児童・生徒の多様な教育機会の確保について	採択
1 号	長峰荘の存続と整備について	継続審査

## 建設・水道

議案番号	件名	結果
8 号	安曇野市準用河川占用料条例	可決
9 号	安曇野市水道事業の設置に関する条例の一部を改正する条例	
20 号	平成 28 年度安曇野市水道事業会計補正予算（第 2 号）	
21 号	平成 28 年度安曇野市下水道事業会計補正予算（第 1 号）	可決
33 号	平成 29 年度安曇野市水道事業会計予算	
34 号	平成 29 年度安曇野市下水道事業会計予算	
40 号	事務の受託に関する協議について（下水処理に関する事）	可決
41 号	市道の廃止について	
42 号	市道の認定について	

## 教育

議案番号	件名	結果
10 号	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴う関係条例の整備に関する条例	可決

## 産業・経済・観光

議案番号	件名	結果
15 号	平成 28 年度安曇野市上川手山林財産区特別会計補正予算（第 1 号）	可決
16 号	平成 28 年度安曇野市北の沢山林財産区特別会計補正予算（第 1 号）	
17 号	平成 28 年度安曇野市有明山林財産区特別会計補正予算（第 1 号）	
18 号	平成 28 年度安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計補正予算（第 1 号）	可決
19 号	平成 28 年度安曇野市穂高山林財産区特別会計補正予算（第 1 号）	
26 号	平成 29 年度安曇野市観光宿泊施設特別会計予算	
27 号	平成 29 年度安曇野市上川手山林財産区特別会計予算	可決
28 号	平成 29 年度安曇野市北の沢山林財産区特別会計予算	
29 号	平成 29 年度安曇野市有明山林財産区特別会計予算	
30 号	平成 29 年度安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計予算	可決
31 号	平成 29 年度安曇野市穂高山林財産区特別会計予算	
32 号	平成 29 年度安曇野市産業団地造成事業特別会計予算	

## 人事

議案番号	件名	結果
43 号	教育長の任命について	同意
44 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任

## 修正案

件名	結果
「議案第 22 号 平成 29 年度安曇野市一般会計予算」に対する修正案（民生費関係）	否決
「議案第 22 号 平成 29 年度安曇野市一般会計予算」に対する修正案（教育費関係）	否決

福祉教育

福祉教育委員会では付託された16件の議案と1件の陳情を2月22日と3月9日に審査しました。その中から主な議案等について紹介します。

議案名や本議会での議決結果等 → 8ページ

議案第11号

保育士の賃金2,700万円等が減額

平成28年度安曇野市一般会計補正予算（第5号）のうち、福祉教育委員会所管の補正予算を審査した。



**問** 保育士の採用に応募がなく11人分の賃金2,700万円の減額という補正だが、保育現場は保育士不足で子供たちの育成に支障が出ているのではないか。

**答** これまでクラスを持たなかった主任保育士のうち、5人をクラス担任と兼務にするなどして、保育士不足をしのいでいる。非正規職員と正規職員とは給料面では相当差があるのでなかなか応募がなく、その点では平成28年度より平成29年度はもっと深刻な状況である。

議案第22号

福祉教育委員会所管の当初予算205億8,200万円

民生費135億7,500万円、教育費45億1,300万円など。



反対の意見

・健康を守る、子供たちの育ちを保障する等の観点から、経験を積んだ専門職が必要で、重点的な配置を行うべき。介護対策費関連では、現実に通所の介護施設が閉鎖に追い込まれていることから、介護保険制度そのものに大きな矛盾、問題があることは間違いない。新総合体育館建設については、身の丈に合ったものにしていくべきである。市の施策や予算編成とその執行について課題が多いので反対する。

賛成の意見

・新規の事業や様々な市民サービスも拡充され、不十分な点は継続的に努力してきた結果としての今回の予算であることと、新総合体育館建設については限られた条件の中で達成できるという前提で賛成する。

平成28年 陳情第9号

安曇野市内義務教育課程児童・生徒の多様な教育機会の確保について

公立学校と民間教育施設（フリースクールなど）との連携強化等を求める陳情。



反対の意見

・小中学校一貫してフリースクールがあればいいが、小学校はフリースクールで中学校は公立校へ通うことになる、違う環境でなじめるのか不安が残る。これからの多様な学びという点では考えていかねばならないが、現行の学校制度の中では、親の思いでフリースクールを選択することへの疑問が残るので反対する。

賛成の意見

・現状では義務教育になじめず不登校になる子供が多いことから、多様な教育機会を確保し、大人の側からの幅広い視点でも子供を見ていくことが必要。市内のフリースクールと公立小中学校との連携が良好なところと、そうでないところがあるという現実的な問題をとらえ、子供の立場に立って必要な項目についての陳情なので賛成する。

総務環境

総務環境委員会では付託された6件の議案を2月22日と3月8日に審査しました。その中から主な議案等について紹介します。

議案名や本議会での議決結果等 → 8ページ

議案第3号

安曇野市自治基本条例4月1日から施行

自治基本条例は、住民自治に基づく自治体運営の基本原則を定めた条例で、「自治体の憲法」とも言われる。この条例は、市民ワークショップやアンケート調査とともに、有識者による安曇野市自治基本条例制定市民会議や検討委員会で3年間にわたり検討を重ねて策定され、3月定例会で審査した。



**問** 市における自治基本条例とは。

**答** 市における自治の基本理念および市政の基本原則を明らかにするとともに、地方自治の本旨である「団体自治」および市民の意思と責任による市政や、まちづくりへの主体的な参画の機会の確保などの「住民自治」の拡充、市民、市議会および市の執行機関の役割および責任等の他、協働に関する基本的な事項について定めている条例である。

安曇野市自治基本条例

～ 一人一人が生き生きと暮らせる安曇野市を目指して ～



議案第22号

総務環境委員会所管の当初予算114億3,600万円

総務費43億2,700万円、議会・消防費16億8,300万円、公債費53億6,500万円など。



反対の意見

・自主財源確保と言いながら、足りない財源を基金からの繰り入れと臨時財政対策債などの市債発行で補う予算編成であり、市の財政は健全とは思わない。  
・マイナンバーは制度や機能に問題がある。市のカード交付状況などの割合が低く、市民の理解が得られているとは思えない。市民は拒否反応していると思うため反対する。

賛成の意見

・平成34年までは厳しい状況だが、財政のやりくりの中で対応できる財政計画である。市の将来に向けての予算であり、施策を素早く執行してほしい。  
・マイナンバー制度は、国で決まった制度を施行しているもので、市だけが従わないわけにはいかない。市として対応しなければならない制度であるため賛成する。

経済建設委員会では付託された23件の議案と1件の陳情を2月22日と3月10日に審査しました。その中から主な議案等について紹介します。

議案名や本議会での議決結果等→8ページ

# 経済建設



## 議案第9号

### 4つの水道事業を「安曇野市水道事業」に統合することに

事業統合に係る条例の改正を審査した。

**問** あくまでも事業の統合に関わる条例の改正か。また料金統一については、地域間の不公平感をなくするのが基本だと思うが考えは。

**答** 諸事情があり、今回は事業統合と料金統合の時期が一致できず、事業統合が先行する形になった。今後料金統一に向けて努力をしていく。



## 議案第22号

### 経済建設委員会所管の当初予算93億5,200万円

農林水産業費20億5,400万円、商工費20億3,400万円、土木費52億400万円など。

## 反対の意見

・立地適正化計画について、居住誘導地域に人口が集中するということがあれば、その他の地域には人口の空白地域、過疎地域というものが出てくるのではないか。そこの国土の保全をどうしていくのかという懸念があるので反対する。

## 賛成の意見

・明科駅前のコンパクトシティー化にあたり、機能集約しようという計画を具体的に進めるためには立地適正化計画が必要。人口が減っていく社会に適合した機能を持つ地域を目指して、早めに計画を作っていく必要があるので賛成する。



## 陳情第1号

### 長峰荘の存続と整備について

老朽化著しい施設だが、地域の交流、きずなづくりの場として利用されている。今後とも存続と施設整備を望むという陳情を審査した。

## 審査を継続したいという意見

・陳情者から意見を聞き、また、商工観光部から長峰荘の現況について説明を受けた。経営内容と収支等まだまだ委員会で十分な検討をしていないことから、もうしばらく時間をかけて検討する必要があるため継続審査としたい。



長峰荘（明科地域）



信誠会  
山田 幸与

## 平成29年度の施策展開（政策・財政）を伺う



信誠会  
一志 信一郎

## あづみ野やまびこ自転車道の安全環境対策を



**問** 基金からの繰り入れに頼らず、一般財源の範囲で予算編成をするという手法から考えれば、まだまだ改善の余地があると考えますが。

**答** 緊急時などの財源として、財政調整基金を確保していくことは重要なことと認識し、基金からの繰り入れ減に努めていきたい。

**問** 市が管理している多くの施設が老朽化することで、維持管理費や修繕費が増加することになる。今後、財源確保が厳しくなることを考えれば、残す施設、廃止する施設の計画策定を急ぐべきではないか。

**答** また、長峰荘の存続について陳情が出されたが、市長の判断によっては、今後の先例になりかねないと思われるが。

**答** 施設の統廃合は、地域や住民生活に与える影響が大きい。そのため、平成28年度から毎年、10年以内の大規模改修時期（築30年）、更新時期（築60年）を迎える施設を公表する。併せて各施設の存続や規模縮小、民間譲渡といった方針も



譲渡または廃止が検討されている「まちづくり会館」（豊科）

示し、施設利用者の意見を聞きながら結論を得た施設から順次、実行していききたい。なお、長峰荘は、譲渡または廃止の方向で慎重に検討すべき課題と捉えている。

## 早急に水道料金の統一を

**問** 合併して12年、安曇野は一つの理念からして、未だに水道料金が統一できないのはなぜか。

**答** 水道事業の経営も一つという考えのもとに、様々な角度から分析を行って、市民の皆さんの納得できる料金体系を構築したい。

**問** あづみ野やまびこ自転車道は、豊かな自然環境の中でのサイクリングを通じた健康の保持・増進を目的として、昭和57年7月に安曇野穂高から塩尻市宗賀までの全長40.6キロが認定され、市内は約14キロが整備されている。市内では、平成28年に世界かんがい施設遺産に認定された拾ヶ堰と平行に走り、コースに沿って碌山美術館等の文化施設や道祖神、堀金資料館、臼井吉見記念館等の歴史施設がある。これらを観光、教育、健康増進面でのように活用した施策を考えているか。

**答** サイクリングを通じた健康増進を図ることで、健康寿命日本一のまちづくりにもつなげたい。多くの皆さんに自転車道を活用してほしい。また、県や市の観光協会とも連携を図り、観光振興や経済活動につなげられたいと考えている。

**問** 6月に予定されている拾ヶ堰の記念行事の前に、安曇野建設事務所や安曇野警察署等を含めた関係機



あづみ野やまびこ自転車道

**答** 関と協議し、早急に安全環境と案内表示等を整備すべきでは。安全な利用環境の整備には、道路管理者や関係機関との連携が必要である。路面表示や安全施設の設置は、安曇野建設事務所が記念行事の時期までに整備できるように努力すること。市の管理しているトイレ・公園等への案内表示は、利用の促進や安全面から大切であり、自転車道を管理する安曇野建設事務所と協議して対応する。【その他の質問事項】  
○外国人観光客の対応について  
○無年金者の救済対策について

※各議員のQRコードから一般質問の録画放送にリンクできます。ぜひご利用ください。（スマートフォン等でのご利用にはパケット通信料がかかります。）



日本共産党  
安曇野市議団  
松澤 好哲

### 自主財源確保で 自立する安曇野市政を



**問** 平成29年度予算と健全財政・市民の暮らしについて、市内企業の厳しい状況を考慮しながら法人・市民税をどう増やし、自主財源を確保するのか。また、平成27年度で870億円ある起債をどうするか。

**答** 市民の暮らしを守ることを第一に予算編成した。厳しい財政状況だが、産業振興や企業誘致、市税の徴収努力などで自主財源確保に努める。平成27年度の健全化判断比率では公債費の83%が交付税で補填されるという結果。今後も必要な施設整備財源として活用する。

### 拾ヶ堰世界かんがい施設遺産登録と安曇平のお船祭りのビジョンは

**問** 市はこれをどう活かすのか。  
**答** 観光や地域振興、教育等に活かし、誇りとして後世に継承する。拾ヶ堰は検討部会を立ち上げたい。

### 安倍政権と平和の在り方

**問** 市長は、憲法の3原則を守り、特定秘密保護法、安保法制、緊急事

態法の制定は許さない立場で来た。国会提出の共謀罪への見解は。  
**答** 憲法の3原則に触れる懸念がある。市民の基本的な人権がないがしろにならないよう、国が慎重審議して国民への説明責任を果たすべき。

### 地下水利用と財政ビジョンは

**問** 地下水利用者に協礼金、分担金を。新組織をつくり、平成30年度までにルールを確立し、費用負担についても、平成32年を目途としたい。  
**【その他の質問事項】**

○農業・農村振興条例の存続と特産物で「儲かる農業」を



世界かんがい施設遺産「拾ヶ堰」の朝



公明党  
中村 今朝子

### 子ども医療費 窓口無料化に向けて



**問** 市では中学3年生まで医療費を無料にしているが、かかった医療費を保護者がいったん支払い、手数料を差し引いた金額が後で戻ってくる。国は窓口無料化に向けて検討し、平成30年度から対象を未就学児までとすることが決まった。長野県と各市町村も検討に入ることだが、国の対象外となる小学1年生から中学3年生までも市では窓口での負担がかららないように要望するがどうか。

**答** 県から意向調査があり、市としては、小学1年生から中学3年生まで対象を拡大し、手数料については現行制度を維持したいと回答した。財政状況を踏まえながら検討していく。

### 子どものインフルエンザワクチン接種費用に助成を

**問** 今年もインフルエンザが猛威をふるった。できるだけかからない一番の方法は予防接種である。予防接種をすると抗体ができ、発症を



50〜60%減少させることができる。しかし、生後6カ月から13歳未満の子どもは抗体がつきにくいいため、2回の接種が必要となる。2回受けると6000円から7000円かかるため、少しでも助成してほしいとの声がある。子どものインフルエンザワクチン接種費用に助成を要望するがどうか。

**答** 任意接種の観点から、現時点では独自補助は考えていない。

**【その他の質問事項】**  
○ウッドスタート事業  
○市役所のワークライフバランス



民心・無所属の会  
萩原 勝昭

### 穂高老人保健センターは 存続すべきでは



**問** 平成28年12月定例会で穂高老人保健センター条例を廃止する条例を可決している。しかし、この事業は保健福祉事業であり、廃止する理由はなく、福祉の後退と考えるがどうか。

**答** 穂高老人保健センター条例を廃止する条例は12月定例会で決着済みで、新しくなげの湯ができたことで1年後に穂高老人保健センターを閉めることに理解をしてもらっている。穂高老人保健センターの平成28年度収支は2000万円強の支出超過の見込みである。新年度新規事業で入浴料金300円割引券を高齢者や障がい者に24枚交付し、外出を促すことで健康増進と福祉の向上を図っていくので、福祉の後退とは考えない。穂高老人保健センターを引き受けてくれる譲渡先を探してもらえば譲りたいと思う。

**問** 条例の廃止を撤回することは、今でもできる。老人保健センターは地方自治法で行政が提供するサ-



穂高老人保健センター

ビス(役務の提供)である。穂高老人保健センターは低料金で利用できるが、新しくなげの湯は低料金では利用できない。高齢者人口が増える中で、入浴施設の縮小は明らかな福祉の後退ではないか。  
**答** 穂高老人保健センターの入浴棟は40年以上経過し、建て替えが必要になっている。漏水やボイラー交換などの修理費もかさんできている。区長の皆さんの理解も得て、新しくなげの湯を活用してもらうことで廃止の判断をした。



公明党  
小松 芳樹

### 基金や積立金の 適正な運用を望む



**問** 現在積み立てている基金は条例によって他への活用はできない。しかし、当初の目的が達成され余った場合や、社会情勢によって基金を積み立てる必要性がなくなった場合の処理はどうするのか。

**答** 基金に残金が生じた場合は、予算の議決を経て一般会計に繰り入れる。社会情勢等で当初の目的が変更になる場合は、基金の廃止を含めて整理統合した上、条例の改正が必要であり、これも議会の議決事項となる。  
**問** 公共施設整備基金は、合併前の旧町村から持ち寄られているが、5町村で多い少ないがある。この使い道は、合併後10年以上たった今も、その数字を考慮して使うのか。  
**答** 基金の設置目的に鑑みて、まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進に向けた事業への活用を図るため、地域は考慮せず使用する。

**問** 三郷地域の温・明盛圃場整備事業の整理について、多額の積立金があると聞くが、その整理はど



整備完了した温・明盛圃場

**答** どのように行うのか。  
**答** 圃場整備は受益者の負担により事業がなされる。高額の事業なので、いったん借入れをしたのち受益者から借入金を返済してもらおう。圃場整備事業実施中はもとより、借入金返済事務が終了するまで行政が事務局を担当していた。返済事務は完了し、現在積立金として市で保管。今後の対応については、地元役員と関係土地改良区と協議していく。  
**問** 役員の方皆さんも高齢になるので早急に願いたい。  
**答** 対応策をさらに検討する。

※一般質問の詳細は、安曇野市議会ホームページまたは図書館に会議録があります。ご覧ください。(会議録ができるまでには2カ月ほどかかりますのでご了承ください。)



日本共産党 安曇野市議団 井出 勝正

### 戦前回帰の幼児保育は あってはならない



**問** 学習指導要領の改訂に合わせ、保育所保育指針に国旗国歌に親しむ事項が盛り込まれた。これは森友学園の塚本幼稚園のようなことだ。今回の保育指針をどう考えるか。

**答** 戦前に回帰するような幼児期の教育・保育が行われることは、あってはならないと考える。

### 将来負担を考えた予算編成を

**問** 平成29年度予算はどのような予算か。

**答** 平成29年度は健康長寿・子育て支援など重点施策の充実を図った。財政調整基金を崩して歳入を上回る予算編成は好ましくない。投資的事業は減っていく。

### 多様性を認める社会に戦争なし

**問** 南スーダンのPKO(国連平和維持活動)では戦闘の日報が存在した。自衛隊員の命が奪われる前に撤退を呼びかけたらどうか。

**答** 私は平和憲法の精神を堅持する立場である。国は国民の不信や不安



昭和14年託児所風景 (川上今朝太郎写真集より)

を取り除くよう慎重な対応をしてほしい。

**問** 同性同一性障害に係る児童・生徒や性的マイノリティー、性的指向や「性」に違和感を持つ人が感じている生きづらさへの対応は。

**答** 人権教育の大切な課題。生きづらさの解消に向け、全国的な動向を踏まえ対応が必要である。

### 【その他の質問事項】

○就学援助の前倒しに修学旅行費も含め、給食費の助成を

○国保加入一世帯あたり、国保税1万円の引き下げを



信誠会 竹内 秀太郎

### 健康増進を目指す健康ポイント制度の導入を



**問** 超高齢化社会を迎えて、医療・介護費用が増加し、市は平成37年度の介護保険料月額基準額を7800円と推計している。その時、市の一般会計からの繰出金はどのくらいになるか。

**答** 現在の負担割合で推計すると、14億1653万円ほどになる。

**問** 介護保険と同じ伸び率で国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療保険の平成37年度繰出金を試算すると25億5000万円となり、平成29年度から5億円も増加する。そこで、健康寿命の延伸を図り医療・介護費用の増加を抑制するため、市民の健康増進の取り組みとして、民間企業が実施しているポイント制度を導入し、ポイントを商品やサービスと交換できる動機付けの施策を提案する。

**答** 保健医療部と教育部が連携して引き続き検討する。多角的な取り組みが必要になれば政策部も関わるように指示したい。

### 平成29年度予算と課題

**問** 市の予算を、歳入は自主財源と依存財源に分け、歳出は性質別に分類したのが左の図表である。安曇野市は市税等自主財源が少ない。3割自治体であり、自主財源で義務的経費を賄えるような施策が必要であると考える。今後借入金返済が問題になるが、公債費の返済財源について、地方交付税の充当割合を伺う。

**答** 有利な起債の占める割合が大きいので、平成28年度から34年度まで交付税算入率を83%と推計した。

平成29年度一般会計当初予算 総額 413億7,000万円

歳入	単位:%					
	市税	市債	国債	支出血金等	地方交付税	雑収入他
28.0	6.2	7.0	24.3	15.7	13.0	5.8
自主財源 41.2%			依存財源 58.8%			

歳出	単位:%					
	人件費	扶助費	公債費	繰出金	物件費	普通建設事業費
13.6	12.8	13.0	10.7	17.3	15.0	13.4
義務的経費 39.4%		その他経費 60.6%				



信誠会 小松 洋一郎

### 集中豪雨対策「黒沢川治水事業整備状況」は



**問** 昭和20年、28年の集中豪雨により黒沢川は増水し、多くの被害をもたらした。30年に一度の洪水確率が指摘されている現状から、黒沢川の整備は緊急課題だが。

**答** 平成29年度は調節池の構造検討に入り、模型実験や詳細設計を経て数年後に着工。続いてあづみ野排水路と接続、千国橋から真々部山道橋までの護岸を整備する計画。事業完成に向け県に要望していく。

**問** 全職員対象の人事評価制度導入の狙いや期待する成果は。

**答** この制度は質の高い住民サービス提供のために組織全体の士気高揚と職員のやる気を引き出し、能力開発や人材育成のツールとして活用する。組織方針を職員に浸透させて目標の共有化を図り、組織の目標達成と活性化を期待している。

### 職場の活性化と行政改革について

**問** 職員のやる気を引き出し活気ある職場形成の表彰制度と実績は。

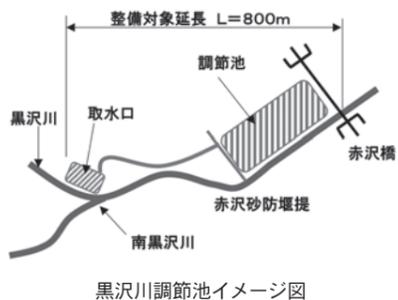
**答** 職員表彰規程と職員知恵袋規程だ

**問** 職員のやる気を引き出し活気ある職場形成の表彰制度と実績は。

**答** 職員表彰規程と職員知恵袋規程だ

**問** 職員のやる気を引き出し活気ある職場形成の表彰制度と実績は。

**答** 職員表彰規程と職員知恵袋規程だ



けで、ここ2年間実績はない。

**問** 平成28年度実施計画公表様式の見直しおよび行財政のスリム化とは。

**答** 予算事業と計画事業の整合性を図るため、実施計画の各事業内容を見直し分かりやすく表示した。今後の事業拡大や継続、廃止の判断がしやすくなる。

**問** 支所と公民館機能併用の検証と将来に向けての支所の在り方は。

**答** 本庁舎建設により支所の利用は減少傾向。地域に熟知した職員配置により、地域の拠点づくりと市民ニーズを模索していく。



公明党 藤原 陽子

### がん対策の推進を



**問** 胃がんはピロリ菌が主な原因であり、早期発見でほぼ100%助かるがんとされている。胃がん対策について、市の現状を伺う。

**答** 1年間で約40人が亡くなっている。35歳以上の人にバリウム検査を行っているが、他のがん検診に比べ受診者数が伸びていないため、有効な検診方法を検討する。

**問** 昔は、井戸水を飲むなどして感染してきた。中高年者は、除菌に成功しても、ピロリ菌が長年活動したことにより、粘膜が萎縮して胃がんのリスクが残るといいますが、検査の必要性は。

**答** 定期的な検査は必要。検診につながるように周知する。

**問** ピロリ菌はゲップをすると口まで上がってくるため、箸やコップ等から免疫のない乳幼児に感染するというが、乳幼児の対策について、予防策としての周知は。

**答** 離乳食教室等で周知する。

**問** 他県の中学校の健康診断では、尿検査で感染の有無を調べるところ

**答** 他県の中学校の健康診断では、尿検査で感染の有無を調べるところ

**問** 他県の中学校の健康診断では、尿検査で感染の有無を調べるところ

**答** 他県の中学校の健康診断では、尿検査で感染の有無を調べるところ





政和会 平林 徳子

### 松くい虫の被害状況と対策は



問 松くい虫の被害状況と対策は。

答 被害状況は、平成28年12月末現在で前年比96%で高止まり傾向。平成28年度新たな補助事業としてライフライン保全対策事業が創設され、国道・県道沿線の枯損木処理を実施。個人宅や神社の松は、予防・駆除対策経費の補助金交付を実施し、今後も継続予定である。

域上長尾区・下長尾区との関係についての対応はどうするのか。  
答 地域の生活環境を阻害しないよう助言や要望をしていく。  
問 環境整備に関する地域と県森連との住民協定は。  
答 県森連は、関係区長との懇談会開催の記載もある覚書を提案。  
問 協定書と覚書はどう違うのか。  
答 表題の違いにより効力や重要性が決まるものではない。どちらにしても契約の実態を備えている。  
【その他の質問事項】  
○コミュニティスクール事業  
○生涯学習について

問 市には公認陸上競技場がなく、大会を目指す小・中・高校陸上部は、専用のトラックがある隣の松本市まで出かけて練習している。父母が送り迎えをしてサポートしている現状から、練習用トラックが必要と考えるが。



政和会 黒岩 豊彦

### 陸上競技練習トラックの整備を



答 公認陸上競技場は、建設費用と維持管理費の負担が大きく、整備は困難。公式スポーツ施設整備計画では、既存施設の拡張によるスポーツ拠点整備に考えている。  
問 市には豊科南部総合公園があり、芝生を一部利用してコースを造ることは可能だと思う。費用も多額にかけなくてもできると思うがどうか。  
答 市内に2カ所程度スポーツ振興拠点を形成し、拠点候補の1カ所は豊科南部総合公園を想定しているが、既存の公園機能を損なわないよう配慮が必要である。  
問 誰もが多様なスポーツを楽しむためにも、この施設は必要な施設であると考えがどうか。

答 財政状況をみながら整備の検討をしていく。県は国体誘致をしており、安曇野市からも国体選手が生まれるよう教育委員会とも連携して取り組んでいく。  
問 消防団員の確保対策として地区の様々なイベントを企画活用したらどうか。  
答 年間を通して各地域のイベントで消防団活動を理解してもらっている。松本市の事例を参考に、婚活パーティーも一つの張り合いとして検討したい。

### 市消防団の現状について

問 市には公認陸上競技場がなく、大会を目指す小・中・高校陸上部は、専用のトラックがある隣の松本市まで出かけて練習している。父母が送り迎えをしてサポートしている現状から、練習用トラックが必要と考えるが。

問 消防団員の確保対策として地区の様々なイベントを企画活用したらどうか。

答 ①森林病害虫等防除法の適用区域外。②市の伐倒駆除補助制度は周辺自治体に先駆けて実施。③創設時の限度額10万円を平成28年度20万円に引き上げた。以上の理由で現行制度を維持したい。

【その他の質問事項】  
○コミュニティスクール事業  
○生涯学習について

問 東山・西山松くい虫被害対策協議会の委員の構成や活動状況は。

問 市には豊科南部総合公園があり、芝生を一部利用してコースを造ることは可能だと思う。費用も多額にかけなくてもできると思うがどうか。

問 防除法により、被害対策を実施している山林に隣接する区や関連団体が構成され、実施計画や対策方針等を協議している。

問 誰もが多様なスポーツを楽しむためにも、この施設は必要な施設であると考えがどうか。

問 県森連中信木材センターと三郷地

問 市には豊科南部総合公園があり、芝生を一部利用してコースを造ることは可能だと思う。費用も多額にかけなくてもできると思うがどうか。



松の枯損木伐採

問 誰もが多様なスポーツを楽しむためにも、この施設は必要な施設であると考えがどうか。



豊科南部総合公園



政和会 内川 集雄

### JR篠ノ井線田沢駅周辺等の開発に関して



問 JR篠ノ井線田沢駅周辺地域は安曇野インターチェンジも近く、極めてポテンシャルの高いところだ。市の新たな工業団地計画を聞く。

答 雇用創出の観点からも推進し、実現を図っていかねばならない施策の一つ。新たな工業団地を確保する見通しが立てば、企業進出に向けた施策の展開も現実的には可能だが、農地法、かんがい排水事業の受益地等の問題がある。今後も工業団地造成に向け、物流や環境などのメリットを考慮し、取り組む必要があると考える。

オフィス製紙機)の導入を提案する。  
問 導入については、他市等の利用状況を参考にしながら調査研究をしていきたい。  
答 常備消防の指導のもとにマニュアル等を活用し、教育訓練を実施している。  
【その他の質問事項】  
○軽自動車納税証明書をインターネットで発行する提案

問 市は総合戦略の重点施策の一つとして新たな雇用を生み出すため、安曇野インターチェンジ周辺の開発に取り組むとしている。事業は「南花見田まちづくり協議会」と民間の事業検討パートナーで進めるというが、行政としてはどのような関わっていくのか。

答 市はインター周辺の開発を産業振興、雇用創出の施策として位置づけてきた。行政が企業などを誘致した場合、それが成功しビジネスモデルとして成り立つのか不確かである。計画の頓挫、事業閉鎖などによる影響等リスクを抱えることは避けなければならない。「南花見田まちづくり協議会」の基本方針のひとつに「田園風景が残る安曇野に配慮し」とある。これに沿った開発に期待する。

ような声をどのように受け止め、検討がなされたのか。  
答 「財政的に負担がかかるから規模を縮小してほしい」という署名と、「しっかりとしたものをつくってほしい」という2つの署名が出された。合併特例債事業として平成32年度までに実施できれば、財政の収支上でも影響なくできる見通しなので進めていく。  
【その他の質問事項】  
○総合事業(介護予防)について



日本共産党 安曇野市議員 猪狩 久美子

### 安曇野インター東の開発は



問 田沢駅は1駅8分で松本駅に行ける。このメリットを活かすために田沢駅前整備が必要だと思うが。

答 JR2路線11駅の利用実態や特色を踏まえ、策定している立地適正化計画に合わせてまとめる。

問 田沢地域には、セイコーエプソン豊科事業所がある。安曇野市はエコアクション21に認証登録をされた。エプソンの画期的なエコロジー製品「ペーパーラボ」(世界初乾式



駅前整備が待たれるJR田沢駅

○軽自動車納税証明書をインターネットで発行する提案

問 少子高齢化、人口減少に向かっていく中で、建設費や維持費について懸念の声が出されている。この

新総合体育館建設について



新総合体育館建設予定地から豊科南部総合公園を望む

※一般質問の詳細は、安曇野市議会ホームページまたは図書館に会議録があります。ご覧ください。(会議録ができるまでには2カ月ほどかかりますのでご了承ください。)



政和会 松枝 功

### 東京五輪ホストタウン構想は



**問** 安曇野市は、2020年の東京オリンピックにおける、カヌー競技を通じたオーストリア共和国のホストタウンに、平成28年6月認定された。市の機敏な対応と成果に敬意を表すが、これを機にウオータースポーツに関わってのまちづくりの戦略があるのか。

**答** 市はウオータースポーツを楽しむフィールドに恵まれている。今後は、駐車場やトイレなど付帯施設を整備し、積極的に情報発信する中で、若い世代を中心とする交流を促進し、定住につなげたい。

**問** 2020年以前の、ホストタウンとしての事業の予定は。

**答** カヌー教室やスラローム大会の開催を通じ、市の清流で豊かな水環境を内外に発信したい。新年度予算に、オーストリアのカヌー連盟役員を招く費用を計上した。

**問** カヌー競技を通じてのオーストリアとの交流には、新たな受け皿も必要となる。明科の前川で毎年開かれる「にじまずカップカヌース



平成28年9月、前川でカヌーをこぐ羽根田選手

ラローム大会」を運営する皆さんを中心に、ウオータースポーツの好適地であることを内外に発信し、関係イベント等を支援しようとするの団体が設立されるが、これらもホストタウンの受け皿となるか。

**答** ホストタウン事業の主体は「市民」。市民有志の団体の設立を好機と捉え、連携していきたい。

**問** 市内でのカヌーの普及、カヌー人口の増加策などに考えはあるか。

**答** 大人を対象としたカヌー教室などにより、普及の核となる人材を育成し、カヌー人口や競技者の増加に取り組みたい。



政和会 坂内 不二男

### 「スポーツ観光型まちづくり」の推進は



**問** 市では、まち・ひと・しごと創生総合戦略において、人口減少時代を迎えることが明らかであることから、人と仕事を呼び込む戦略として、新たな旅行素材を掘り起こして、交流人口の拡大を図るとしている。そこで、スポーツイベントを開催して安曇野観光につなげることができないか。

**答** 人口減少問題は、大都市を除き、各自自治体の大きな政策課題と捉えている。

最近の観光旅行は、見る観光から地域固有の資源を活用した体験・交流型の要素を取り入れた旅行形態に変わってきている。

平成28年の安曇野ハーフマラソンでは、経済波及効果が約2億円と推計され、スポーツを通して観戦する人・応援する人・ボランティアで参加する人などが集まることで交流人口の拡大につながり経済波及効果が期待できる。

前川を利用した水に親しむスポーツや世界かんがい施設遺産に



遊具が整備された防災広場（豊科）

登録された拾ヶ堰などがあり、安曇野の魅力がより発揮できる観光形態は何なのか。また、ニュースポーツリズムを全般的に検討し、イベントの中で安曇野の魅力を感じてもらい、定住につながることを期待する。

### 防災広場の利用について

**問** 市民の憩いの場となっている防災広場に木陰ができる対応を。

**答** 防災広場は市民の憩いの広場と防災施設の両面があり、ドクターヘリの離着陸などに支障のない木々を選定するなど植樹を検討する。



政和会 藤原 正三

### 豊科高家における公有財産の変遷



**問** 豊科高家所在の公有財産の取得状況を伺う。

**答** 「みどりの館」については、平成3年にふるさと創生資金を活用し、地元区設立の会社が所有する集会所として新築された。その後、平成13年、国道147号高家バイパスの計画に伴い、県の移転補償費により現在の場所に建物を新築移転した。

**問** 移転後の建物下の土地の地目が、登記上、宅地ではなく田になっている。土地分筆が平成13年2月なので、13年が経過している。現状に即し地目変更登記を行っているか。

**答** 平成13年3月26日付けで農地法5条の許可がされている。現状に即し地目変更登記を行っているか。

**問** 集会所の使用状況はどうか。

**答** 平成14年2月、当時の豊科町に寄附された後、活用の検討を行って来たが、平成17年まで有効な利用はされなかった。平成18年4月から市の普通財産として、賃貸借契約を結び、民間に貸している。現在、



そば中心の店舗経営を行っている。

**問** 店舗周辺には空地等の駐車スペースがないが、市としての対応は。

**答** 現状調査の上、改善や指導をしていきたい。

**問** 他の施設等でも未処理物件があると思われる。公示の信頼性維持の点から是正していかなければならないが、その対応は。

**答** あつてはならないこと。業務を遂行する上でそうしたことの無いよう過去の案件も含め、しっかりと調査し、粛々と事務手続きを進めていく。



民心・無所属の会 増田 望三郎

### 子供たちがキラキラと輝ける教育を



**問** 次期学習指導要領改訂案では、主体的、対話的で、深い学びの実現に向けた授業改善を求めるとある。これがどう実践されるのか。

**答** 教師自身が教材や指導、児童・生徒の実態等をつかむことが大切。教師の専門性を高める研修を計画し、教師力の向上を図る。

**問** 市の方針でもある自然保育で育ち、感性を磨いてきた子供たちが入学してくるが、小学校教育はそれをベースに置いた一貫教育をやっているのか。

**答** 入学前の経験が生かせるように、保育園と連携を図ってきた。小学校が入学前の子供たちがどのような環境で、どういう力を蓄えているのかを把握し、どう高めていくかを考えることが大事。

**問** 既存の学校に収まらない子供たちもいる。一人一人にとつとて考えたときに、フリースクールなど、新しい教育を選択する親子もいる。新しい教育機会の創造を市がどう認め、連携していくのか。



安曇野でも始まっている新たな教育機会

**問** 市の教育は公教育なので法に基づく設置義務、指導内容を行う。それに馴染まない子供たちへの学ぶ機会と場所の確保は教育委員会の仕事である。フリースクールとは、これからも連携をとっていく。

**答** 議員が中学校を回り、議会、議員の仕事の説明し、やりがい伝えていく取り組みの中で、子供たちが政治を身近に感じるような主催者教育をやれないか。

**問** 学校から講師の要望があれば、政治的に中立の立場で学校で話してほしい。中学生議会充実のために、議員にも力添えをしてほしい。

※一般質問の詳細は、安曇野市議会ホームページまたは図書館に会議録があります。ご覧ください。(会議録ができるまでには2カ月ほどかかりますのでご了承ください。)



信誠会 義人 召田 誠彦

### 文化を学び育む まちづくり



**問** 歴史文化的遺産や伝統文化、古文书などを保存継承し、それらを活用して学ぶ心が育つ・文化が薫るまちづくりについて、今後の市の関わり方、何らかのアクションを起こす計画はあるのか聞きたい。

**答** 風土と先人たちの営みの中で培われた文化財は、市の誇りであり、大切な宝である。文化財・伝統文化を活用し、観光や地域振興に結びつけることは、人づくりやまちづくりにつながる重要な要素である。地域と連携をし、保存・伝承に取り組んでいく。

**問** 地域文化の振興について聞きたい。

**答** 指定文化財は国5件、県10件、市157件。また、国登録文化財は10力所である。市では「文化財マップ」を刊行して、文化財の位置や種別、公開情報も載せている。

**問** 文化施設の整備、充実については。文化財保護の手引きを作成し、所有者等に保存方法、現状変更の手続き、防火防犯への備え等を説明している。新しい博物館の整備は、



市指定文化財の等々力家長屋門（穂高）

15年から20年先になる。文化活動の推進、民俗資料の保存・活用について聞きたい。

**問** 貴重な古文書、公文書は図書館で活用を図る。民俗資料は博物館等で保存・展示し、小学校の体験学習で活用している。

**問** 室町時代からの建物で市の文化財となっている等々力家本陣の保存について聞きたい。

**答** 穂高神社から等々力家に至る道筋は歴史文化の散策の重要なポイントであるが、個人の財産であり、今後を見守りたい。



民心・無所属の会 林 孝彦

### 安曇野独自の農林水産 業の振興を



**問** 振興の目標と取り組みは。

**答** 現在、第2次の農業・農村振興基本計画および振興計画を策定中。

**問** 安曇野ブドウの栽培促進や池田町など近隣自治体との特区申請等の連携で、安曇野ワインの実現を。

**答** 平成28年度に果樹新植支援事業を新設し、支援している。ワイン特区の認定に向けて池田町を含む関係市町村と連携していきたい。

**問** 更新伐・樹種転換等による木材や松枯れ材等を、安曇野木材・安曇野材として、生産、販売、宣伝を。

**答** 安曇野材として差別化し、利用できる流通の仕組みをモデル的に構築した。利用促進を一層図る。

**問** 安曇野の自然回帰・自然保護と自然体験交流の推進を

**問** 推進の目標と取り組みは。

**答** 安曇野市環境基本計画に基づき、自然との共生を進めている。

**問** ホタル復活と自然体験交流推進を。

**答** 保全のための取り組みを進め、自然体験交流センターせせらぎ、かじかの里公園とも連携していく。

**問** 古代からのサケの遡上の復活と親水体験交流の推進を。



安曇野市自然体験交流センター せせらぎ（明科中川手）

## 議会広報特別委員会 視察報告

1月31日	視察先	埼玉県ふじみ野市議会
	目的	議会だよりの編集について
2月1日	視察先	埼玉県鴻巣市（株）会議録センター
	目的	議会だよりの編集に関する研修会



(株) 会議録センターでの研修

### クロースアップ 市民をひきつける編集を目指して

#### ふじみ野市議会だよりの特長

- 市民の登場するページを多く作成している。表紙（写真）等に市民が登場するシリーズを採用。編集委員が市民にインタビューをした記事を掲載。
- 印刷業者が参加して編集会議を実施。議会事務局が作成したページ割（案）を基に、印刷業者がラフレイアウトを作成。企画記事などのアイデアも印刷業者が提案。

#### (株) 会議録センターでの研修

- 安曇野市議会だよりの第44号の紙面クリニックを受け、改善点および検討課題を学ぶ。
- 余白があり、QRコードを配置して、情報の補完、連動がされていてよい。
- 表紙写真の説明や、「市民の声」の関連写真を入れてはどうか。
- リード文の文字の大きさ、文字間の統一をする。

#### まとめ

- 視察研修で学んだことを検討・確認し、今回の第46号から取り入れた項目
  - 表紙下段の人口・世帯数をカットし、注目のお知らせを表紙に掲載。
  - 表紙写真の説明と「市民の声」関連写真を入れる。
  - 表の金額を分かりやすく表示。
  - 毎号 QR コードの説明を掲載。
- 今後検討したい項目
  - 市民の登場する常設ページの追加。
  - 印刷業者によるラフレイアウトの作成等。
  - 印刷予算の増加を補うための広告の掲載。

詳細な視察報告書は QR コードから 議会ホームページへ



民心・無所属の会 小林 純子

### 必要な人に届く福祉サービス情報提供拡充を



**問** 地方自治体の基本的な役割は住民福祉の増進であり、さまざまな福祉サービスを提供している。しかし、必要とする人に必要なサービスが届かなければ、せっかくの福祉制度もないのと同じこと。福祉サービスに関する情報提供のあり方も含め、利用しやすい仕組みに整えていくことが重要である。まずは「困ったときは市役所へ」。生活の困りごとなど、市へ相談すればいいと、身近に感じてもらう必要があるのではないかと。

**答** そのように市民に感じてもらうには、職員があらゆる相談に対して親切・丁寧に応え、信頼関係を築いていくことが必要。福祉サービスや各種制度について、市民に十分理解されているとはいえないので、業務内容をわかりやすく伝えることを考えたい。

**問** 市の福祉サービス等に関する情報提供について、その課題は。

**答** 「どこに相談してよいかかわからない」ということについては、広報

**問** 市民に、より親切に情報が伝わり、相談に応じられる体制の確立に向けて再検討していく。

**答** 市民に、より親切に情報が伝わり、相談に応じられる体制の確立に向けて再検討していく。



24時間受付の電話相談サービスの一例（安曇野市ホームページより）

※一般質問の詳細は、安曇野市議会ホームページまたは図書館に会議録があります。ご覧ください。（会議録ができるまでには2カ月ほどかかりますのでご了承ください。）

## 安曇野市を元気に住みよく

宮下 典子さん (明科)



郷土料理体験などを通じ、地域や世代を超えた活動に取り組む(和菓子づくりをする地域の皆さん)

### わが家

の西に蝶ヶ岳が位置しております。

年間を通して姿を変えていきますが、春になりますと、蝶の雪形が次第にはっきりしてきます。毎年蝶ヶ岳の雪形に暑い夏に向けての元気をもらい、それと共に、大自然に囲まれて生活できる幸せを日々感じて、安曇野ならではの嬉しい刺激であろうと思っております。

**人は、**いえ、命あるものは「日」を重ねるごとに年を取り老境に入ります。これは当たり前のごとで、宿命

です。でも、その年の重ね方には、それぞれに差があります。誰しもが同じということはないわけですが、心も体も健康で、安心して年を重ねられますよう祈らずにはおられません。

### さて、

安曇野市の住民の一人と致しまして、安

曇野市がもっと元気になるように、また、住みよい市として、今より成長するには、どうすればよいかと考えた時、人任せではなく、市議会の皆様のお立場、行政のお立場、そして市民一人一人の立場で、本心で考え合うことが大事かと思えます。

### 各地域

での活動もそれぞれ練り上げたい

で取り組まれておりますが、議員の皆様や、行政の皆様には、自ずとかじ取りをお願いしております。とりわけ、各地域の議員の皆様においては、市民の声を吸い上げ、議会へ届けてくださることは大変なことかと思えますが、私たちも市民の立場で頑張ります。

## 議会傍聴へようこそ!

平成 29 年安曇野市議会 **6月定例会は6月1日(木)～6月26日(月)** 頃を予定。皆さんの傍聴をお待ちしています。

託児室をご用意してあります。お気軽にお問い合わせください。(要事前予約) なお、議会ホームページでは本会議のライブ配信も実施中です!ぜひご覧ください。

**請願・陳情の締切は5月22日(月)**です。それ以降の提出は次の定例会での審議になりますのでご注意ください。

### 編集後記

◆甲斐信枝さんのドキュメンタリーを観た。86歳の現在も活躍されている絵本作家だ。その絵は緻密で科学絵本とも言われているが、雑草をかき分け地面に寝そべって、雑草と同じ目線で観察する姿は、お茶目で可愛い魅力的だ。

普段見過ごしている足元にこんなにも素敵で、そしてたくましい雑草たちの命の営みがあるとは。代表作『雑草のくらし』が30年を超えるロングセラーになっているというもうなすけた。 猪狩久美子

### 議会広報特別委員会

委員長 竹内秀太郎 委員 坂内不二男 井出勝正 一志信一郎 藤原正三  
副委員長 林 孝彦 委員 中村今朝子 平林 明 猪狩久美子 小林純子

### 今号の表紙写真



4月6日に市内に18園ある市立認定こども園で入園式が行われました。掘金認定こども園では219人の園児が新年度を迎えました。

### 気軽にご意見をお聞かせください

〒399-8281 長野県安曇野市豊科6000番地

TEL 0263-71-2000 (市役所代表)

TEL 0263-71-2156 (議会事務局)

FAX 0263-71-2150 (議会事務局)

E-mail: gikai@city.azumino.nagano.jp

http://www.city.azumino.nagano.jp/site/gikai/